

2014年度～2016年度 転倒・転落負傷発生報告件数 (レベル2以上のものを集計)

	2014年度	2015年度	2016年度
転倒・転落負傷発生数 (レベル2以上)	69	51	84
入院延べ患者数	134,971	129,663	130,957
転倒・転落負傷発生率 (‰)	0.51‰	0.39‰	0.64‰

転倒・転落負傷発生率の計算方法

$$\frac{\text{転倒・転落負傷発生数}}{\text{一年間の入院延べ患者数}} \times 1000(\text{‰})$$

※レベル2以上とは、転倒・転落の結果、検査や処置などが必要になった場合を意味します。

※‰(パーミル)は1000分の1を1とする単位です。